



平成23年10月 神無月

# 学校だより



## 広島市立荒神町小学校

いよいよ明日は運動会です。お天気が気になりますが、これまでの子どもたちの頑張りをぜひご覧になられ、学習の成果と我が子の成長を褒めていただけたらと存じます。

今年は初めての全校児童によるリレー種目もあります。大きな声援と拍手を送っていただき、子どもも保護者の方と教職員も涙線を緩ますような感動の運動会になるよう期待しています。

そして、明けて来週は10月。とてもさわやかな季節です。読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋・・・この季節だからこそできることに意欲的に取り組み、充実した月にしてほしいと思います。

### 生活リズムについて

10月は、「早寝早起き 元気なあいさつ 朝ごはん」運動の強化月間です。小学校の子どもにとって、生活リズムを整えることはとても重要なことです。十分な睡眠時間があるからこそ、学校での生活もより充実したものになります。また、子どもは睡眠している間に成長ホルモンや精神を安定させるホルモンが分泌されるそうです。昔から人々が大切にしてきたように、早寝早起きという習慣は、子どもが心身ともに健やかに成長するにはとても大切なことだと思います。今一度、子どもたちの生活リズムについて、ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

### 荒神地区敬老会に3年生・4年生参加

9月25日日曜日、本校の体育館で、開かれた敬老会に3年生と4年生が学校の代表として参加しました。リコーダー演奏や合唱などを披露し、大きな拍手を受けていました。

子どもたちの水戸黄門のテーマソングや寸劇、それに手話付きの世界に一つだけの花の歌は、人生の先輩方から大きな笑い声や明るい笑顔を引き出していたのがとても印象的でした。

子どもたちの存在が荒神町の人々にとって、欠かせない宝物であることを改めて実感しました。大きなプレゼントをした子どもたちに改めて拍手を！どうもありがとう！！



## 10月行事予定表



1	土	
2	日	運動会
3	月	代休
4	火	衣替え 給食なし(要弁当)
5	水	視力検査
6	木	前期終業式 委員会活動 あゆみ渡し
7	金	秋季休業日(～10日) 個人懇談会(希望者) 集金引落とし(1回目)
8	土	南区赤い羽根共同募金
9	日	
10	月	体育の日
11	火	後期始業式 修学旅行・基礎基本定着状況調査説明会(6校時)
12	水	秋の歯科検診 校外学習(4年 郷土資料館)
13	木	体力づくり
14	金	
15	土	広島市小学生陸上記録会
16	日	
17	月	児童朝会(代表委員紹介 図書委員会)
18	火	校外学習(5年 マツダミュージアム)
19	水	
20	木	体力づくり クラブ活動 集金引落とし(2回目)
21	金	子ども安全の日
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	体力づくり 代表委員会 委員会活動(11月分)
28	金	音楽鑑賞会(3・4校時 音楽室)
29	土	
30	日	
31	月	学校朝会 学校へ行こう週間(～6日)
備考		11月5日(土) 参観授業・PTA行事・学校協力者会議 9日(水)・10日(木) 修学旅行(5・6年)

裏面もご覧ください。

※長子配付

## 「基礎・基本」定着状況調査の結果について（概要）

今年度も広島県内の学校では、5年生を対象に「基礎・基本」定着状況調査が行われました。本校の結果から考察した概要をお知らせします。

### 国語

既習の漢字はよく理解しています。新出漢字の習得にむけ普段から積極的に学習していることもあり、漢字の成り立ちなどもよく理解しています。また、教科書だけでなく様々な文章を読む習慣が身についていることもあり、物語においては登場人物の関係を把握しながら読み取ることができています。また、説明文などでは段落相互の関係を考えて読み取ったり接続詞（つなぎ言葉）を適切に使ったりすることができています。さらに、文章を書くために必要な情報を集めたり自分の考えを明確にしたりすることもよくできています。

一方、課題として大きく分けて2つの事が残りました。一つ目は聞き取る力についてです。これは本年度だけの問題ではなく、また本校特有の課題でもありません。しかし、話のポイントを逃さずに聞くことは、情報化が進む中で生きる子どもたちにとっては必ず必要となります。このことは学校においても今後の重要な課題と考えており、教育活動全体を通して指導を進めたいと考えています。次に、ローマ字についてです。キーボードを使ってローマ字入力でパソコンを扱うことに慣れてきていますが、ローマ字の読み書きに若干の課題が残りました。ローマ字を使う場面は以前にもまして増えてきています。今後の授業の中でも繰り返し学習を続けたいと思います。また、ローマ字表を掲示するなどして日常的にローマ字に触れる環境も整えているところです。

### 算数

整数の足し算・引き算・かけ算・わり算の四則計算や少数の引き算はよくできています。また、（ ）を使った式の計算や四則が混合した計算なども確実にできています。基本的な図形の名前やその性質もよく理解しています。表やグラフからの情報の読み取りも正確です。繰り返し反復する中で定着しやすいこれらの学習課題に対しては自信を持っています。

一方、課題として、重さやかさなどを比較することに課題が残りました。重さは目に見

えないため、経験の積み重ねによって理解ができてくるという特性があります。かさについては様々な単位があり、もののかさを単位を換えて表したりすることも経験の積み重ねが必要です。学校でも様々な場面で指導をしていきたいと思っています。

### **学習に関する意識調査**

ほめられたいからとか「やりなさい」と言われるからではなく、勉強が今の自分そして未来の自分のために役立つと思うから勉強していると意識しています。「最後までやり遂げてうれしかった」「もっとわかるようになりたい」と常に向上心を持って勉強し、達成感を感じている様子が伺えます。予習までにはなかなか至っていませんが、復習の大切さは強く意欲しており、頑張っているとの思いも持っています。国語と算数いずれにも高い意欲関心を持っており、国語や算数で学習したことが違う場面でも生かされると考えています。

また、これらの基礎・基本の力を活用して思考力や表現力等の必要な力として一層高めていきたいと思っています。

### **生活などに関する調査**

朝食を食べることは習慣化しています。また、就寝・起床の時刻が毎日ほぼ同じ時刻となっています。外で遊ぶことや体を動かすことも意欲的に行っています。これらのことは、子どもが成長するために非常に大切なことであり、すばらしいことだと思います。また、自分から進んであいさつをする習慣も身につけています。自分が住んでいる町が好きだとの思いも強く、地域行事にも積極的に参加しているようです。地域の人と触れ合う心地よさを感じているのだと思います。そして、自分の将来に夢や目標を持っています。自分の夢は実現するとの思いをみんなが抱いており、自己肯定感の高さが伺えます。一方、テレビを視聴する時間やゲームをする時間には少し課題が残りました。授業日は自由に過ごすことのできる時間が少ないということもありますが、休日になると少し時間が長くなるようです。自由な時間が少なくなっている現状でもありますが、時間の使い方をゆっくり考える契機にしたいものです。

### **学校として取り組むこと**

以上の結果から、学校では引き続き、授業の中で子どもが達成感を味わうことができる場を設定し、「聞く・読む」「話す・書く」などの学習を始めとし、行事でのかかわりも含めながら思考力や表現力が身につくよう研究を推進していきます。また、様々な場面で自分の気持ちや考えを出し、相手の思いを聞き、共に成長していくよう、指導や支援をこれからも行っていきたいと思ひます。

### **家庭に協力していただきたいこと**

高学年になると、精神的にも家庭から一步踏み出して物事を考えるようにもなります。社会の出来事などにも敏感になります。そういう話題を家族で共有することで、子どもたちは今以上に社会への関心が育ち、大きな成長を始めます。ニュースの話題などについて互いに考えを出し合うなど、家庭の中で会話をいろいろな場で増やしていくことを意識していただけたらと思ひます。

今後も学校や家庭そして地域で協力し、それぞれの役割を考えながら、子どもの成長に向けて力になっていきたいと思ひます。